

第25回

フロンティア技術検討会

◆テーマ

「地域における、環境ビジネス循環社会の形成」

近年、環境負荷の少ない商品・サービス、環境保全に役立つ技術・システムを提供する「環境ビジネス」が注目されています。今年度のフロンティア技術検討会では、国内、道内における環境ビジネスの現状・展開、地域資源を活用したバイオスタウンの取り組みなど具体的な事例を紹介しつつ、その関わり方について考えていきます。

◆日時

平成25年

10月18日(金) 14:00～

◆会場

中嶋神社 蓬峽 殿

室蘭市宮の森町1-1-64 TEL 0143-44-3338

参加料/講演会 無 料

交流会 3,000円

■主催

室蘭地域産学官連携事業実行委員会

構成

- 室蘭工業大学地域共同研究開発センター
- 室蘭工業大学地域共同研究開発センター研究協力会
- 公益財団法人室蘭テクノセンター
- 産学交流プラザ「創造」

■後援

北海道胆振総合振興局、室蘭市、登別市、伊達市、室蘭商工会議所、登別商工会議所、伊達商工会議所、室蘭信用金庫、伊達信用金庫、北洋銀行、北海道銀行、日本政策金融公庫、北海道新聞社室蘭支社、室蘭民報社、北海道中小企業家同友会西胆振支部、北海道IM連携促進会

申込先/平成25年10月17日(木)までにFAXにて下記までお申し込み下さい。

公益財団法人 室蘭テクノセンター FAX 0143-45-6636

講演会次第

開会挨拶

室蘭工業大学長 佐藤 一彦

● 講演 1 14:10~15:00 (50分講演)

演題：環境新聞連載取材等に見る循環ビジネスの展望
講師 株式会社環境新聞社 編集部サブデスク 黒岩 修(くろいわ おさむ)氏

現在環境新聞にて連載中の「東日本大震災 災害廃棄物処理にどう臨むか」、「小型家電リサイクルに挑む」、「循環ビジネス次代の旗手たち」で取り上げた企業を中心に、ユニークな取り組みを行っている廃棄物処理業、リサイクル業などの企業を紹介します。災害廃棄物処理の進捗とそれに貢献する企業、今年度からスタートした小型家電リサイクルの認定企業などにスポットを当て、循環ビジネスの今後を展望します。

● 講演 2 15:00~15:40 (40分講演)

演題：北海道における環境関連事業の取り組み
講師 経済産業省北海道経済産業局 資源エネルギー環境部
環境・リサイクル課長補佐 清野 正樹(せいの まさき)氏

●リサイクル法の体系と各種リサイクル法(容器包装リサイクル法、家電リサイクル法、自動車リサイクル法)の概要を説明。●国内クレジット制度とJ-VER制度を一本化し、本年4月よりスタートしたJ-クレジット制度を紹介。●日本CCS(株)による国内初の苫小牧CCS実証試験の紹介。●製鋼スラグを活用した取り組み事例の紹介。●各種支援制度を活用している道内水処理企業等の取り組みを紹介。

● 講演 3 15:50~16:30 (40分講演)

演題：地域資源を活用したバイオスタウンの形成
講師 下川町環境未来都市推進課
課長 長岡 哲郎(ながおか てつろう)氏

下川町は「森林未来都市しもかわ」を目指して平成23年12月国の「環境未来都市」の選定を受けました。国の「環境未来都市」構想とは、特定の地域を指定し、「環境・経済・社会」の側面から地域課題の解決に向けた先駆的取り組み・成功事例を作り出し、国内外に普及展開を図るものです。下川町は、森林共生型社会を基盤とし、①森林総合産業の創造 ②木質バイオマスを活用したエネルギー完全自給 ③少子高齢社会への対応の3本を柱とし、将来に向け先駆的な地域づくりを展開しています。下川町の森林バイオマスを活用した温暖化対策やエネルギー利用など現在進めている様々な取り組みの一端をご紹介します。

● 講演 4 16:30~17:00 (30分講演)

演題：小水力とFIT
講師 富士電機株式会社 技術部長 高橋 正宏(たかはし まさひろ)氏

◆ 産学官交流会 17:00~(講演会終了後開始予定)

平成25年 月 日

第25回 フロンティア技術検討会 参加申込書

FAX 0143-45-6636

※参加欄に○印を付けて下さい。

企業名

TEL

役職名	氏名	講演会参加の有無	交流会参加の有無

※講演会参加費は無料ですが、交流会の参加費(3,000円)は当日、受付にてお支払いください。